

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	412 家庭相談員活動事業					
予算科目	01-030201-14 要保護児童対策に要する経費				担当部課	こども部こども未来課
市長公約					係名	
戦略プラン					新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（義務）
					事業体制	職員のみ
個別計画	子ども・子育て支援プラン				事業期間	毎年度
根拠法令等	児童福祉法				SDGs	03すべての人に健康と福祉を

事業の概要

対象	つくば市内に住所を有する18歳未満の者またはその養育者
目的	複雑・多様化する家庭児童相談にきめ細かな対応をし、支援の必要な家庭に的確な相談支援を行う。
概要 (取組内容)	家庭相談員を配置し、電話や面接、訪問等により、児童に関する様々な相談に対して助言や指導を行い、問題解決に向けて援助活動をする。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	66	12,376	12,494	19,513	19,513	
	決算額	(千円)	11	11,757	12,642	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	11	5,569	6,283	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	6,188	6,359	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	17,633	14,151	14,376	20,675	20,675	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.50	2.00	2.00	3.00	3.00
		正職員時間外勤務	(時間)	258.00	199.00	309.00	100.00	100.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページや広報紙で情報発信
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	相談件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	5,773.0	8,479.0	9,944.0	12,232.0	0.0	0.0
	指標の概要	家庭児童相談の件数					

2	指標名	ペアレントトレーニング開催日数 (日)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	27.0	0.0	0.0
	指標の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアレントトレーニング講座 (集団) ・個別ペアレントトレーニング 					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	ペアレントトレーニング講座について、6月及び10月に実施することができた。また、支援を要する妊産婦への相談支援については、保健センターの保健師と情報共有や訪問同行により連携を強化した。	
成果	複雑な相談ケースや虐待対応について、学校や保健センター等の関係機関と連携を強化し、迅速かつ適切に支援を行うことができた。また、公認心理師によるペアレントトレーニングを実施し、子に対する接し方を助言することにより、親子関係の改善につながった。	
課題	業務	国が推進する、児童福祉と母子保健の一体的運営に向け、全ての妊産婦、子育て世帯、子どもへの一体的な相談支援体制を構築する必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	母子保健担当と情報共有の在り方、役割分担等について協議する。また、児童福祉と母子保健の一体的な運営について、実施体制をどのようにしていくのか方向性を定めていく。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	413 子育て支援短期養育事業					
予算科目	01-030201-14 要保護児童対策に要する経費			担当部課	こども部こども未来課	
市長公約	22-2			係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	全て委託	
個別計画	子ども・子育て支援プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	児童福祉法、つくば市子育て支援短期養育事業実施要綱			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

事業の概要

対象	つくば市内に住所を有する18歳未満の者であらかじめ市長の登録を受けているもの
目的	家庭において児童を養育することが一時的に困難となった場合に、児童養護施設、乳児院、里親において養育することにより児童及び家庭の福祉の向上を図る。
概要 (取組内容)	R4年4月1日から児童養護施設（4施設）（社）同仁会 つくば香風寮<つくば市>、（社）茨城県道心園道心園<土浦市>、（社）窓愛園 窓愛園<土浦市>、（社）筑波会 筑波愛児園<つくば市>、乳児院（2施設）（社）同仁会 さくらの森乳児院<つくば市>、日本赤十字社茨城県支部乳児院<水戸市>、上記6施設とR4年12月9日から里親2世帯と委託契約を結び、保護者の申請によりあらかじめ登録してある児童を一月あたり上限7日間まで預かる。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	1,450	1,100	1,106	869	869	
	決算額	(千円)	88	76	341	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	28	18	179	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	50	39	156	0	0
		その他	(千円)	10	19	6	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,445	3,461	6,867	6,854	6,854	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	18.00	18.00	23.00	18.00	18.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	ホームページや広報紙、つくスマで情報発信
企画・立案、計画	特になし
実行	特になし
評価、検証	特になし

指標の推移

指標名	利用述べ日数 (日)					活動結果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	109.0	16.0	6.0	33.0	0.0
指標の概要	子育て支援短期養育事業利用延べ日数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	R4年12月9日里親への委託を開始し、児童の受け入れ枠を拡大した。広報に関しては、HPに子育て支援短期養育事業単独のページを設けた。また、つくスマを活用した広報活動を行った。				
成果	里親と委託契約を結んだことで、受け入れ先を増やすことができた。				
課題	<table border="1"> <tr> <td>業務</td> <td>利用希望者が少ないため、本事業について、必要な情報が必要な方に届くようさらに広報活動を行う必要がある。</td> </tr> <tr> <td>組織、予算等</td> <td></td> </tr> </table>	業務	利用希望者が少ないため、本事業について、必要な情報が必要な方に届くようさらに広報活動を行う必要がある。	組織、予算等	
業務	利用希望者が少ないため、本事業について、必要な情報が必要な方に届くようさらに広報活動を行う必要がある。				
組織、予算等					
改善目標	里親の募集活動を継続し、委託先を増やすことで受け入れ枠を拡大する。平日夜間や休日の預かり体制を整備する。育児疲れの場合にも事業を活用できる旨を周知していく。				

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	拡大・拡充
理由	制度の狭間である平日夜間と休日の預かりを実施し、また委託先を増やすことで、利用しやすいサービスに整える必要があるため。

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	414 要保護児童対策地域協議会の運営					
予算科目	01-030201-14 要保護児童対策に要する経費			担当部課	こども部こども未来課	
市長公約				係名		
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	職員のみ	
個別計画	子ども・子育て支援プラン			事業期間	毎年度	
根拠法令等	児童福祉法、児童虐待の防止等に関する法律			SDGs	03すべての人に健康と福祉を	

事業の概要

対象	児童福祉法規定する要保護児童、要支援児童及びその保護者並びに特定妊婦
目的	関係機関等が必要な情報を共有し、支援内容に関する協議を行うことで、対象の早期発見及び適切な保護や支援を実施する。
概要 (取組内容)	関係機関の代表者からなる代表者会議、実務担当者による実務者会議、個別の事例について適時検討する個別ケース検討会議を開催する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	170	408	70	114	114	
	決算額	(千円)	98	873	167	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	98	543	167	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	330	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,948	7,272	13,892	13,865	13,865	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	1.00	2.00	2.00	2.00
		正職員時間外勤務	(時間)	60.00	180.00	111.00	100.00	100.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	会議開催数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	29.0	29.0	37.0	37.0	0.0	0.0
指標の概要	要保護児童対策地域協議会の会議開催数 代表者会議、実務者会議、個別ケース会議						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	学校、保育所等の関係機関から、支援を要すると思われる児童の情報を速やかに提供してもらい、要保護児童対策地域協議会の調整機関であるこども未来課にて集約する体制を整備した。	
成果	一時保護解除により家庭引き取りとなった児童や、要保護児童登録ケースの転出・転入時に関係機関との情報共有や役割分担を行い、支援体制の強化及び課題解決を図ることができた。	
課題	業務	要保護児童の登録ケースの進捗管理について、継続及び終結ケースの判断基準を明確にする必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	アセスメント票を用い、判断基準となる指標を明確に示す。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	-	法令等により市の実施が定められている。
優先度	-	法令等により市の実施が定められている。

方向性

方向性	継続
理由	

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	965 つくばこどもの青い羽根事業						
予算科目	01-030201-18	つくばこどもの青い羽根事業に要する				担当部課	こども部こども未来課
市長公約	7-3					係名	
戦略プラン						新規・継続	継続
						事業分類	自治事務（任意）
						事業体制	職員のみ
個別計画						事業期間	毎年度
根拠法令等						SDGs	17パートナーシップで目標を達成しよ

事業の概要

対象	市内外の個人、企業、団体等
目的	つくばこどもの青い羽根基金を創設し寄附を募り、子どもの未来を支援するための事業の財源に資するため。
概要 (取組内容)	つくばこどもの青い羽根基金に寄せられた寄附金を、世代を超えた貧困の連鎖を断ち切るとともに、すべての子ども達が夢と希望をもって成長していけるよう、子どもの未来支援事業に活用する。

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	620	620	797	709	709	
	決算額	(千円)	290	540	477	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	290	540	477	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,400	3,417	6,810	6,810	6,810	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	新たにSDGsパートナーズを企業依頼通知に加え、基金の周知を行った。また前年度以前の寄付者に対しては、事業に対してより理解を深めてもらうよう、基金の活用状況等を掲載したアニュアルレポート（年次報告書）を作成し通知した。（依頼通知送付件数：企業997件、SDGs 111件、区会600件）
成果	青い羽根基金の周知が浸透し、事業に対しての理解と賛同が増え、子どもの未来を支援する意識を醸成できた。（寄付実績：664件14,861,720円（個人：291件3,522,987円、企業：106件6,147,894円、区会：250件3,547,576円、団体：17件1,643,263円）
課題	さらに事業周知をし、企業・区会・個人・団体からの寄附を増加していく。
改善目標	郵送依頼、キャンペーン、企業訪問、アニュアルレポート発送等を実施し、事業の趣旨や寄附方法等の説明を行う。

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 4年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	220 子どもの未来支援事業					
予算科目	01-030201-17 子どもの未来支援に要する経費			担当部課	こども部こども未来課	
市長公約	56-1	56-2		係名		
戦略プラン	Ⅲ-2	2	3	こどもの学習支援及び居場所支援の実施	新規・継続	継続
	Ⅱ-2	2	2	ボランティア事業の推進	事業分類	自治事務（任意）
	Ⅱ-2	1	3	食育事業の推進	事業体制	職員のみ
個別計画					事業期間	毎年度
根拠法令等					SDGs	01 貧困をなくそう
						02 飢餓をゼロに

事業の概要

対象	経済的に困難を抱える世帯の子ども
目的	安心できる居場所・学習環境で、つくばの子どもを育み、貧困の連鎖を防止する。
概要 (取組内容)	つくばこどもの青い羽根学習会、居場所づくり支援事業（青い羽根のいえ）、こどもの学習塾代助成、みんなの食堂事業補助金、ボランティア登録説明会、学習支援団体に対する研修会の実施、データベースまもり・アウトリーチ支援事業、こども未来懇話会、こども未来庁内連携会議、こども未来支援担当者会議

コストの推移

項目			令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
事業費	予算額	(千円)	31,234	44,447	54,746	71,441	71,441	
	決算額	(千円)	41,420	44,417	54,746	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	17,808	19,087	20,748	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	17,112	18,330	20,101	0	0
		その他	(千円)	6,500	7,000	13,897	0	0
人件費	人件費計	(千円)	17,464	17,600	21,007	21,269	21,269	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.50	2.50	3.00	3.00	3.00
		正職員時間外勤務	(時間)	189.00	212.00	236.00	343.00	343.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	
企画・立案、計画	
実行	
評価、検証	

指標の推移

1	指標名	学習会教室数 (か所)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	6.0	13.0	14.0	16.0	17.0	18.0
	実績	13.0	14.0	16.0	16.0	0.0	0.0
指標の概要	(個別施策Ⅲ-2-②魅力ある放課後の創出) 子どもの学習支援及び居場所支援の実施に係る指標 (つくばこどもの青い羽根学習会)						

2	指標名	ボランティア登録会延べ参加人数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	50.0	60.0	70.0	80.0	90.0	100.0
	実績	80.0	53.0	50.0	105.0	0.0	0.0
	指標の概要	(個別施策Ⅱ-2-②誰もがつながり役割を持てる社会参加の環境整備) ボランティア事業の推進に係る指標					
3	指標名	みんなの食堂のべ参加人数(補助金交付団体のみ) (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	100.0	1,100.0	2,200.0	3,300.0	4,400.0	5,500.0
	実績	125.0	2,162.0	3,103.0	4,233.0	0.0	0.0
	指標の概要	(Ⅱ-2-①一人ひとりのこころと体の健康づくりの支援) 食育の推進に係る指標					
4	指標名	学習会及び居場所利用の登録者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	236.0	299.0	332.0	341.0	0.0	0.0
	指標の概要	(個別施策Ⅲ-2-②魅力ある放課後の創出) 子どもの学習支援及び居場所支援の実施に係る指標(つくばこどもの青い羽根学習会)					
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	組織改編でこども未来課となり、こども未来支援員と家庭相談員計8名全員で(前年度はこども未来支援員4名)アウトリーチ支援を実施した。学校訪問も積極的に行い、スクールソーシャルワーカーとの連携強化に努めた。
成果	アウトリーチ支援対象校を市内全校(45校)に拡大し実施したことにより、より多くの困難を抱える子ども達に対して学習支援や居場所支援につながることができた。
課題	<p>業務</p> <p>毎年登録者数は増加しているが、青い羽根学習会につながらない子ども達はまだまだ多く、市内全域の子ども達が利用できる環境を整えていく必要がある。</p> <p>組織、予算等</p>
改善目標	新たな学習支援拠点の設置のため、学習支援可能な場所(教室)等を調査していき、学習会の教室数増加を目指していく。

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	-